

日常ひとコマ



どんぐり独楽に色付けしました。



金上病院の訪問看護の看護師さんにお茶をご馳走する N さん。
「これからもよろしくね～」



ご家族と会うことがとても嬉しくて、皆さん帰り際は玄関まで角送り。「またね・・・」となごりおしさが・・・



A 先生の自身体操。これが若さと長生きの秘訣。



一人編み物を始めたところ…昔子供達のセーター等を編んで着せた思い出に懐かしくなり、一人また一人…と花水木で編み物が流行。温かさが伝わります。



大切な子供達、ご兄弟に一筆箋に思いを綴る T 先生と N さん。



昔の童謡を歌う N さんと O さん。
「N さん、上手いね～。いい声してっこだ～」
「そんなごどねえよお～。うふふ」と和やかなひとコマです。



グループホーム花水木へのお問い合わせ

認知症高齢者の方の入居介護、デイサービスを行っています。

入居申請やデイサービスの利用に関する相談や見学等お気軽にどうぞ。

※ ボランティアさんも大歓迎です。

《連絡先》 グループホーム花水木 角田市角田字中島上 170-21

0224 (61) 2777

グループホーム 花水木 通信

(有) カナガミケアリンク No. 125 平成 26 年 12 月 10 日発行

初雪も降り、一段と寒さ厳しい日が続いております。さて今月19日は恒例の花水木ファミリークリスマス会です。皆さんと一緒に楽しいひと時を過ごしたいと考えておりますのでご家族の皆さん是非時間を取っていただきご参加ください。早いもので今年も残すところあとわずか…。皆さんの口々から「もう少しでまた一つ年取るな～」の言葉が聞かれます。花水木では年ごとに皆さん活気にあふれ、年を重ねるにつれ1つずつ若返っております。自主的に廊下の手すりを使って運動したり、陽のあたる窓辺で読書をする等、思い思いの時間を有意義に過ごされています。

今年一年健康で無事に過ごせた事に感謝し、風邪やインフルエンザに負けない体づくりに努めて参りたいと思います。来年も花水木をよろしくお願い致します。

第3回ゆうゆう祭

今年もゆうゆうホームにて行われた文化祭に花水木も参加させて頂きました。花水木では日中ゆったりとした時間の中で綺麗な音を楽んでいるハンドベル演奏を披露させて頂き、皆で「きらきら星」の演奏とT先生の独奏を発表しました。今回はご家族の方も参加して下さい、いつもとはまた違った音色となりました。名誉院長先生のピアノ演奏やコーラスりんどうさんの美しい歌声、保育園の子供達のダンス、むくげさんの手話ダンス、ゆうゆうホームさんの合同合奏等、芸術の秋を沢山味わった一日でした。



けやきの杜開所記念 金上病院公開講演会

長年に渡り看護に貢献しフローレンス・ナイチンゲール記章を受章された斎田トキ子先生の講演会を拝聴しました。



花水木でも角田女子高出身者が多いので、コーラス金木犀さんとコーラスりんどうさんの校歌の合唱に合わせ口ずさまれる方もおり、今年100歳になられる斎田先生の講演をみなさん「すごいね関心関心」と熱心に聞いてきました。

干し柿作り

Nさんの自宅のたわわに実った柿の実を頂き、今年も皆で干し柿を作りました。「昔柿の実摘いだんだよ～」と、はしゃぎながら柿の実を取り、柔らかく熟したあんぽ柿を頬張っていました。

花水木に戻り、皆さん慣れた手つきで包丁で柿の皮むき開始。スタッフ顔負けの包丁さばきで「あんだ、そんなに厚く皮剥いたらもったいないでしょ～」とご指導頂きました。ウッドデッキに干された干し柿が早く食べ頃にならないか待ち遠しい毎日です。



「残してもカラスに食べられるだけで勿体ないから沢山取って頂戴」とNさん。

「昔、柿の実取る竹で出来たのあったんだよ～」「子供の時取るの手伝わされたの～」と幼い頃を思い出し・・・。



「ヘタの所残さないと吊るせないからね～」とヘタの周りは慎重に皆さん次々に柿の実の皮を剥いていきます。

「早く食べ頃にならないかなあ～」とひもに吊るし、楽しみにしておりました。

レクリエーションの様子



支え支えられ...



洗濯、掃除、調理…ひとつひとつ私達スタッフよりも大ベテランのお母さん方から日々学ぶことは沢山あります。感謝です。

一緒に料理をしたり、共に生活する花水木は入居者の方もスタッフにとっても第二の家であり、第二の家族。

